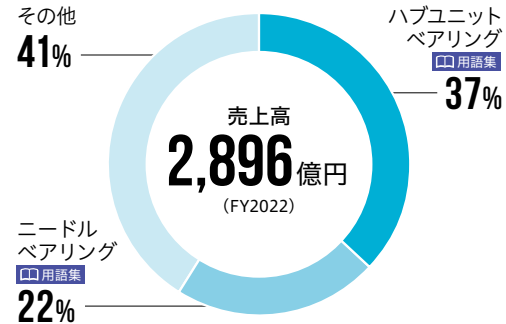


01 イントロダクション NSKの事業ポートフォリオ

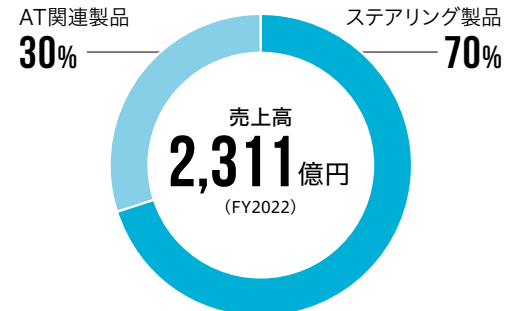
自動車事業

自動車に使用されている様々な種類のベアリングやオートマチックトランスミッション用部品、電動パワーステアリング、電動ブレーキ用ボールねじなどの自動車部品を提供しています。動力源の多様化や自動運転などの自動車の技術革新が加速している中、新技術・新製品の開発を進め、新しい価値の創造、提案にも取り組んでいます。

自動車軸受



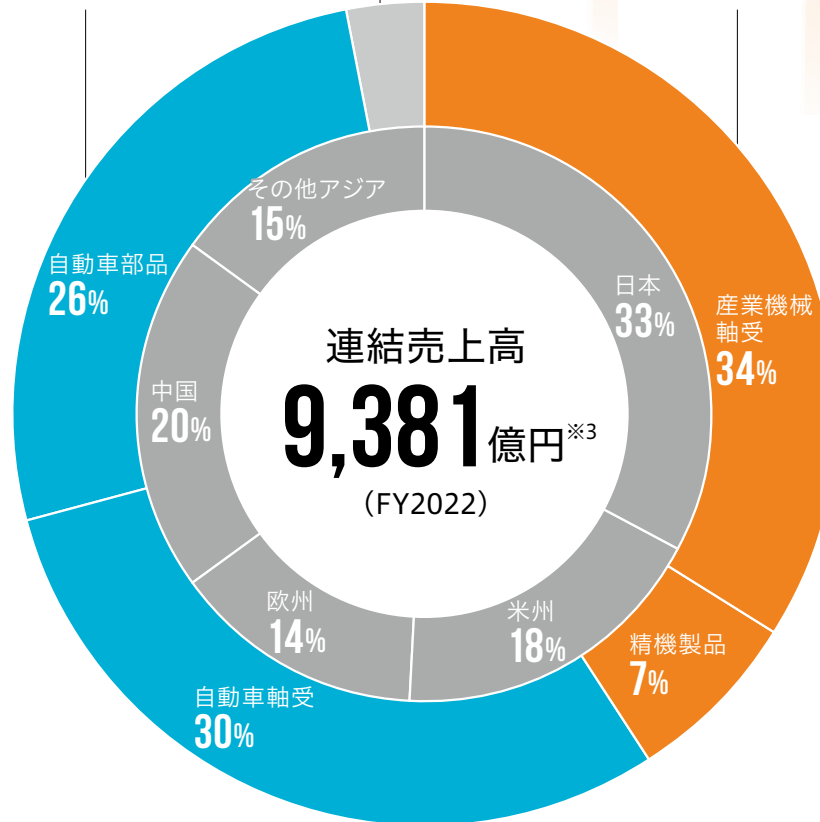
自動車部品



自動車事業
56%

その他
3%

産業機械事業
41%

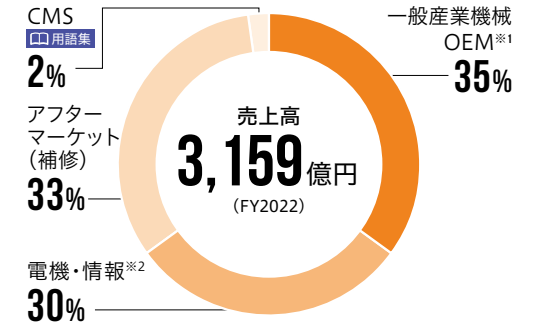


※3 データはステアリング事業を含む

産業機械事業

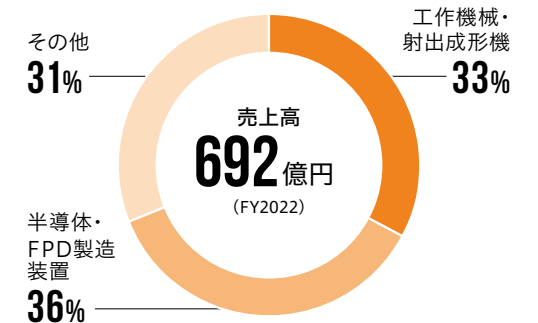
産業機械軸受はミニチュアから超大形サイズまで、様々なタイプのベアリングをそろえ、あらゆる産業で幅広い需要に応えています。精機製品はボールねじやリニアガイドといった直動製品、メガトルクモータTM、[□]用語集などのメカトロ製品があり、精密な位置決めが要求される工作機械や半導体製造装置などで活躍しています。

産業機械軸受

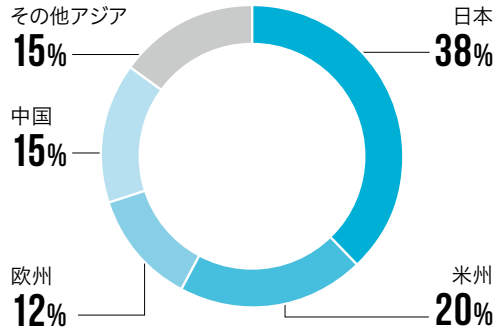


※1 工作機械、産業用ロボット、風力発電、鉄道車両、鉱山機械/建設機械、ポンプ&コンプレッサー、鉄鋼設備など
 ※2 家電製品、車載モーターなど

精機部品



地域別売上高構成比率 (FY2022)



創業

1916年

ベアリング市場シェア

国内シェア **NO.1** 世界シェア **NO.3**

ベアリング売上高 (産業用・自動車用含む)

グローバル拠点数

世界31ヵ国・地域

200 事業拠点 うち生産拠点 67 拠点

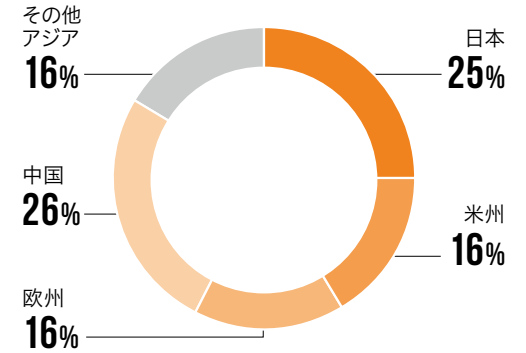
(2023年3月末時点)

従業員数

29,882名 (連結)

(2023年3月末時点)

地域別売上高構成比率 (FY2022)



お客様 (販売先)	<ul style="list-style-type: none"> ● 日系を中心とした全世界の自動車メーカー ● 日系を中心とした全世界の自動車部品メーカー
お客様、 事業の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車メーカーの新車投入、モデルチェンジサイクルに応じ、開発サプライヤーとして開発参入が必要。開発サプライヤーは基本的に量産品供給も担い、新車の立ち上げ日程に合わせ、量産準備を行う。 ● 自動車業界の合従連衡、EV新興メーカーの台頭により競争環境に変化。 ● EV化の加速、自動運転や新しい燃料を使用する内燃機関の開発など高度な技術開発競争において技術提案力が不可欠。
NSKの 競争優位性	<ul style="list-style-type: none"> ● 独立系メーカーとして長年にわたり構築してきた完成車およびティア1自動車部品メーカーとの幅広いビジネス関係・顧客基盤 ● 需要地域における供給体制(地産地消による強固なサプライチェーン体制)、販売や技術におけるグローバル需要への対応力 ● EV化、高度化する自動車の機能に対する開発力・技術対応力(4コアテクノロジープラスワン、小型軽量化・低トルク化・低摩擦化・耐電食) ● 産業機械で培ったボールねじ技術

お客様 (販売先)	<ul style="list-style-type: none"> ● 日系を中心とした全世界の機械・装置メーカー、代理店、販売店 ● お客様の数は多く、製品も多岐にわたる。
お客様、 事業の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般産業機械向けは、多品種少量だが、電機・情報向けはマスマクシオン(標準品大量生産)が中心。 ● 一般産業機械向けとアフターマーケット (口用語集) 向けには、大小様々なサイズのベアリングおよび精機製品があり、リードタイムも異なる。 ● アフターマーケット向けは、一般産業機械の各エンドユーザーの設備・機器の補修・メンテナンス需要が中心。また、代理店での標準品の店頭販売などもある。代理店と連携して、在庫による即納体制を保持することは、機会損失を防ぐ意味で重要。
NSKの 競争優位性	<ul style="list-style-type: none"> ● 総合軸受メーカーとしての幅広い製品ラインナップ ● 4コアテクノロジープラスワンをベースとした技術力 ● 精密軸受や精密ボールねじといったプレジジョン技術に強みを持つ ● 幅広い産業・用途における顧客ニーズと技術ノウハウの蓄積 ● 自動車ビジネスで培った技術力と生産管理手法 ● グローバルネットワーク体制をもとにした生産力・供給力・技術サポート力